

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	(2) 江本 守 議員	1. 町道の開渠の側溝について	① 令和5年9月議会の一般質問で、築城241番地・244番地1・245番地1の町道の開渠の側溝で起きた視覚障がい者の転落事故への対策を求めたが、結果を問う。	町 長 副町長 担当課長
		2. バイオディーゼル燃料について	① 令和5年12月議会の一般質問で、使用済みの食用油からバイオディーゼル燃料の製造に成功した、種子島にあるNPO法人へ先進的な技術を勉強しに行きたいと発言したが、長崎県平戸市にある事業所がさらに高純度のバイオディーゼル燃料の開発に世界で初めて成功したと聞く。ぜひ勉強しに行きたいが、担当課の見解を問う。	町 長 副町長 担当課長
		3. 学校給食の食器について	① 東京の素材メーカーが、杉の間伐材とバイオプラスチックを50%ずつ混ぜた新素材を開発した。丈夫な上に金属よりも軽いという特徴があり、溶かせば何度でも別の製品として再利用できる。子どもたちの環境保護の意識を高めるためにも、町内の学校にこの食器に導入してはいかがか。	町 長 教育長 担当課長
		4. 新たな特産品の開発について	① 山梨県の企業が開発した、杉で香りづけした炭酸水は、間伐時に廃棄されてしまう木材から抽出した香りによって美味しい飲み物ができたと話題になっている。本町でも新たな特産品として開発に挑戦してはいかがか。	町 長 副町長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		1. 突発災害に対する本町の対応について	<p>① 能登半島地震のような突発災害が起こった場合、本町関係職員の対応・行動等についての基準があれば説明を求める。</p> <p>② 大災害で道路等の交通網が遮断された場合、ドローンや重機等の対応ができる職員がいるか問う。</p> <p>③ 地震に対する危機意識の高まりや、大雨による水害が多い中、非常時の準備、避難行動、経路等を町民が再認識する必要性を問う。</p>	町長 担当課長
2	(10) 池永 巖 議員	2. 高齢者対策について	<p>① 令和5年12月議会で、コマーレは大型改修の必要があるとの副町長の発言があったが、高齢者に対応した改修内容があれば問う。</p> <p>② コマーレ・ソピア等を利用する多くの高齢者から、階段の上り下りが怖いという声を聞くが、手すり等の設置予定があるか問う。</p> <p>③ 高齢者の移動手段としても有効なライドシェア（相乗り）が本年4月から他県の一部地域で解禁されるが、当町での考えがあるのかを問う。</p> <div data-bbox="850 1608 1241 1794" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※ライドシェア 一般ドライバーが自家用車を使って有料で顧客を送迎するサービス。</p> </div>	町長 副町長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2	(10) 池永 巖 議員	3. 小・中学校の行事やいじめの状況について	<p>① 新型コロナウイルス感染症が鎮静化する中、小・中学校の運動会の現在、今後の実施内容について問う。</p> <p>② 以前は遠足、社会見学、修学旅行、お別れ会等の行事が実施されていたと思うが、新型コロナウイルス感染症が鎮静化する中で、現在、今後の実施内容について問う。</p> <p>③ SNSによるいじめが多くなったと報道されているが、本町の小・中学校におけるいじめの状況について問う。</p>	町 長 教育長 担当課長
3	(11) 武道 修司 議員	1. JRの駅のエレベーター整備と椎田駅の築上西高側の整備について	① エレベーターの設置はどのようになっているのか。また、椎田駅の築上西高側の整備計画と進捗状況を問う。	町 長 副町長 担当課長
		2. 町内の各種団体について	① 自治会、消防団、老人会等、各種団体の今後の状況と再編等の考えがあるのかを問う。	町 長 副町長 担当課長
		3. 築城基地周辺財産利用について	① 航空記念館の計画はどのようになっているのかを問う。	町 長 副町長 担当課長
4	(6) 田村 紘貴 議員	1. 人口減少問題について	<p>① 人口減少について町はどのように考えているのか。</p> <p>② 問題解決に対してどのような対策を考えているのか。</p>	町 長 担当課長
		2. 起業支援について	① 起業する方への町の支援策を問う。	町 長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4	(6) 田村 紘貴 議員	3. 企業誘致について	① 企業誘致に対する町の考えはあるのか。 ② これまでの取組や近年の実績はあるのか。	町 長 担当課長
		4. 高齢者支援について	① 介護予防・認知症予防に対する町の取組について。 ② 一人暮らしの高齢者に対する施策について問う。	町 長 担当課長
5	(9) 信田 博見 議員	1. 図書館について	① 町民、議員への説明はどのようになっているのか。 ② いつ工事に入るのか。 ③ 完成時期はいつか。	町 長 教育長 担当課長
		2. 詐欺について	① 電話等による詐欺が増えているが、対策はどのようになっているのか。	町 長 担当課長
6	(13) 吉元 健人 議員	1. ふるさと納税について	① 過去のふるさと納税と比べての推移、実績について問う。 ② 今後の取組について。	町 長 担当課長
		2. 移住・定住について	① 空き家バンク等の取組以外で、特に子育て世代に対しての築上町の取組について。	町 長 担当課長
		3. 中学生の制服について	① ジェンダーレスな社会づくりにおいて、子どもたちが性別に関係なく制服を選択できるようにしてはどうか。	町 長 教育長 担当課長
7	(5) 工藤 久司 議員	1. 図書館建設について	① 管理、運営方法は、どのようになるのか(年間維持費、開館時間、交通手段等)。 ② 将来、図書館機能を中心に何か方策は考えているか。	町 長 教育長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7	(5) 工藤 久司 議員	2. 小中一貫校建設について	① 生徒数が激減すると予想されるが、2校体制は維持できるのか。 ② 椎田地区と築城地区との教育格差が生じるが、どう対処していくのか。	町 長 教育長 担当課長
		3. 財政問題について	① 2050年には人口1万人を下回ると予測されている。これだけの大型事業をすることで、将来の財政状況を危惧するが大丈夫なのか。	町 長 担当課長
8	(14) 池亀 豊 議員	1. 自治体行政について	① 令和4年度に自治体の職員が精神疾患などで1カ月以上休んだ方が、1993年の調査開始以降で初めて2千人を上回り、10年前の1.8倍になった。 総務省は、職員一人当たりの仕事量が増え、デジタル対応や感染症対策などの内容も複雑になり、業務負担が重くなっていると分析、職場の余裕が失われて若手の教育に手が回らない事などを理由にあげていると報道されているが、築上町の状況はどうか。 ② 総務省の令和6年度の地方財政の見通し・予算編成上の留意事項について(令和6年1月22日)は、4・5歳児の保育士の職員配置基準の改善などに656億円としている。すでに3歳児も措置がされているなど国は改善に踏み出そうとしているが、現状について聞く。	町 長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	(14) 池亀 豊 議員	1. 自治体行政について	<p>③ インボイス制度で公正取引委員会が注意の根拠としている「発注事業者が、経過措置により一定の範囲で仕入れ税額控除を認められているにもかかわらず、取引先の免税事業者に対しインボイス制度の実施後も課税事業者に転換せず免税事業者を選択する場合に消費税相当額を取引価格から引き下げるなどと一方的に通知することは、独占禁止法又は下請け法上問題がある」ということは町内の事業者には周知されているか。</p> <p>④ 今回の歳出改革で医療保険の仕組みを使って徴収することになった少子化財源負担金は協会けんぽと国保で大きく差が出ることになる。また、7万円の給付金と4万円の定額減税に両方受けられる、両方受けられないといった不公平が発生することが判明した。ただでさえ疲弊している自治体職員にこのような対応をさせるのはひどいと思わないか。</p> <p>⑤ 水田活用の直接支払交付金制度の令和4年度の見直しで、交付対象の水田の要件が厳格化され多くの農家が交付を受けられなくなった。北海道の約32ヘクタールの水田の全面積で小麦をつくらしている農家は「水路や畔の整備が必要で、机上の議論のように簡単にできるものではない」と言っている。離農や耕作放棄地の増加につながりかねないと思うが、町としてどのように考えるか。</p>	町 長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	(14) 池亀 豊 議員	1. 自治体行政について	<p>⑥ 国税庁が確定申告書等の控えに令和7年1月から收受日付印の押捺をしないことを発表したことについて、2月13日、行橋税務署の総務課長から「このことで、税務署で申告する納税者に対する不利益が発生しないよう周知をしている。築上町役場への指導は既に行っている。」と説明を受けたが、町の対応はどのようになっているのか。</p> <p>⑦ 土地利用規制法の区域指定の問題で、行橋市は内閣府からの問い合わせに「区域内住民のプライバシー権や財産権並びに思想良心の自由が侵害されるのではないかと憂慮する意見を提出し、該当地域に文書を回覧板で回したそうだ。せめてそれくらいのことにはするべきではないか。</p>	町 長 担当課長
		2. 地震について	<p>① 政府の地震調査委員会の「今後30年以内に震度6以上の激しい揺れに襲われる確率」は、能登半島は0.1～3%、熊本県は0～0.9%だった。世界最大級の変動帯の日本では1%の確率だと、100分の1の確率で大地震がいつどこで起きるか分からないと言われている。今回の能登半島地震を受けあらためて地震対策を考えるべきではないか。</p> <p>② 欧米では、被災自治体の職員も保護されるべき被災者とみなされる。今回の能登半島地震のような大災害は、国防を担う国に対し迅速な有事体制の構築を求めるべきではないか。</p>	町 長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	(14) 池亀 豊 議員	2. 地震について	<p>③ 能登半島地震では、全国の自治体から派遣された20台のトイレトレーラーが活躍しているそうだが、検討は。</p> <p>④ 北海道の釧路市は、平時と災害時の両方に使える可動式住宅を導入した。環境省の補助金を活用するということだが、この補助金はどういったものか。</p> <p>⑤ 災害時の指定避難所として活用される学校体育館の空調設置に令和7年度まで学校施設環境改善交付金と防災・減災、国土強靱化緊急対策事業債の組み合わせや他にも緊急防災・減災事業債があるそうだが、活用の計画はあるのか。</p>	町 長 担当課長
		3. 補聴器購入費助成について	<p>① 補聴器購入費用の助成について、2021年の36の自治体から、厚生労働省が補聴器助成の状況を調査、その結果を踏まえ「取り組み強化の検討が求められる」と提言したことで、今年1月時点で238の自治体に広がり、京築ではみやこ町と豊前市が実施しているが、築上町の考えを問う。</p>	町 長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9	(1) 今富 義昭 議員	1. 築上町における水産業の現状と今後について	① 築上町の漁獲量の現状と対策について問う(水質環境問題も)。 ② 築上町の水産品のブランド化について。	町 長 担当課長
		2. 人口減少対策について	①人口減少に対する移住・定住対策の位置づけと今後の対策は。 ② 移住・定住支援と空き家バンク制度の関係性をどう考えているか。 ③ 築上町に移住・定住してもらうために何が必要か。	町 長 担当課長
		3. 町民の交通手段について	① コミュニティバスの運行計画について。 ② コミュニティバスとそれ以外の公共的交通機関における利用者層の予想と今後の見通しについて。	町 長 担当課長
		4. 築上町における災害対策について	① 町民の災害意識を高めるための取組はあるか。 ② 大規模災害(広域)以外の通常災害(地域)を最小限にするため、町として何をしなければならないと考えるか。	町 長 担当課長
10	(7) 宗 裕 議員	1. 町長交際費の説明責任について	① すべての公金の支出について、その内容や目的等に説明責任があるのは当然である。従来から一般質問等でも説明をお願いしてきたが、改めて説明を求めたい。	町 長 担当課長

令和6年 第1回 築上町議会定例会 一般質問

(令和6年3月11・12・13日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10	(7) 宗 裕 議員	2. 小・中学校の統廃合について	<p>① 10名以下になるまで学校統廃合は行わないという町長の公約が、十分な説明もないまま変更されたため、多くの混乱と問題が生じている。町長の公約はいつ変更されたのか。また、なぜ変更したのか。</p> <p>② 築城地区の計画に対して住民からさまざまな要望が出てきている。令和5年12月議会の教育長答弁を踏まえれば、計画の見直しは避けられないと考えるが、今後の教育委員会の対応方針は。</p> <p>③ 現状の計画のままでは、椎田地区と築城地区に学校施設のレベルに大きな格差が生じる。この点からも計画の見直しが必要と考えるが。</p> <p>④ 小規模特認校とは、どのような制度か。そのメリットは。設置にあたり校区住民とどのような話し合いを持ったのか。小規模特認校の校区はどうなるのか。</p>	町 長 教育長 担当課長
		3. 図書館建設について	<p>① 図書館整備は必要だと考えるが、将来の人口や財政の見通しを考えると、身の丈にあった適正な規模の施設が望まれる。今ならまだ引き返せるはずだ。計画の見直しを求めたい。</p> <p>② 設計業者選定の手続きも疑問点が多すぎる。事務の問題はなかったのか。</p>	町 長 教育長 担当課長